



2024年1月期 第3四半期決算短信(日本基準)(非連結)

2023年12月8日

上場会社名 株式会社 アルトナー

上場取引所 東

コード番号 2163 URL <https://www.artner.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 関口 相三

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 張替 朋則

TEL 06-6445-7551

四半期報告書提出予定日 2023年12月12日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (個人投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2024年1月期第3四半期の業績(2023年2月1日～2023年10月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年1月期第3四半期	7,553	9.6	1,166	25.0	1,176	24.8	820	25.6
2023年1月期第3四半期	6,891	14.9	933	13.2	942	12.0	653	8.7

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年1月期第3四半期	77.22	
2023年1月期第3四半期	61.48	

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年1月期第3四半期	6,135	4,039	65.8
2023年1月期	5,673	4,047	71.4

(参考)自己資本 2024年1月期第3四半期 4,039百万円 2023年1月期 4,047百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年1月期		20.00		40.00	60.00
2024年1月期		37.50			
2024年1月期(予想)				37.50	75.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

(注)2023年1月期期末配当金の内訳 普通配当 23円00銭 記念配当 17円00銭

3. 2024年1月期の業績予想(2023年2月1日～2024年1月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	10,049	8.7	1,526	27.8	1,536	27.7	1,061	18.6	99.91

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年1月期3Q	10,627,920 株	2023年1月期	10,627,920 株
期末自己株式数	2024年1月期3Q	2,469 株	2023年1月期	2,376 株
期中平均株式数(四半期累計)	2024年1月期3Q	10,625,481 株	2023年1月期3Q	10,625,544 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項については、添付資料2ページ「業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(四半期決算補足説明資料及び四半期説明会内容の入手方法)

四半期決算補足説明資料はTDnetで同日開示するとともに、当社Webサイト(<https://www.artner.co.jp/ir/>)に掲載いたします。また、当社は、2023年12月12日(火)に個人投資家の皆様向けに、事業・業績に関するオンライン説明会を開催する予定です。この説明会で配布する資料及び主な質疑応答は、開催後速やかに当社Webサイトで掲載する予定です。当日の詳細、参加方法等については、当社Webサイトをご確認ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	4
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	5
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、海外景気の下振れ懸念もありますが、アフターコロナの需要拡大に伴い、緩やかに回復しております。主要顧客である自動車関連メーカー並びに半導体製造装置関連メーカーにおいて、業績が好調に推移し、旺盛な開発意欲が継続しており、当社への技術者要請が旺盛でした。

このような状況の中、当社の技術者派遣事業においては、技術者数が増加したことに加え、技術者ニーズの上昇基調を受けて稼働率が高水準で推移し、2023年入社の新卒技術者の配属が当初の予定より前倒しで進捗したことにより、稼働人員が前年同期を上回りました。また、技術者不足の傾向により新卒技術者の初配属単価が上昇したことに加え、既存の技術者の業務実績を踏まえた顧客企業との単価交渉により、技術者単価が前年同期を上回りました。労働工数は前年同期と同水準となりました。

請負・受託事業においては、積極的な営業展開により、受注プロジェクトへの配属者数が増加いたしました。

利益面においては、前第3四半期に従業員に60周年記念手当の支給を実施しましたが、当第3四半期は計上していないため、売上高の増加率9.6%に対して、売上原価の増加率は6.9%に留まりました。

また、スタッフの増員、採用広告等の採用投資を実施したことに加え、採用・営業活動の回復に伴い旅費交通費等が増加したことにより、販売管理費が増加いたしました。

これらの結果、当第3四半期累計期間の売上高は7,553,937千円（前年同期比9.6%増）、営業利益は1,166,464千円（前年同期比25.0%増）、経常利益は1,176,062千円（前年同期比24.8%増）、四半期純利益は820,498千円（前年同期比25.6%増）となりました。また、営業利益率は15.4%となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期会計期間末における総資産は、前事業年度末に比べ462,731千円増加し、6,135,920千円となりました。これは主に、売掛金の増加273,238千円、繰延税金資産の増加127,725千円、現金及び預金の増加69,762千円があったことによるものであります。

負債につきましては、前事業年度末に比べ471,011千円増加し、2,096,242千円となりました。これは主に、未払金の減少141,468千円があったものの、賞与引当金の増加345,353千円、未払法人税等の増加151,285千円、未払費用の増加80,445千円があったことによるものであります。

純資産につきましては、前事業年度末に比べ8,279千円減少し、4,039,678千円となりました。これは主に、その他有価証券評価差額金の減少5,172千円があったことによるものであります。

② キャッシュ・フローの状況

当第3四半期会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は前事業年度末に比べ69,762千円増加し、4,045,644千円となりました。

当第3四半期累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は、886,173千円（前年同期比328,169千円増）となりました。これは主に、法人税等の支払額337,658千円、売上債権の増加額273,238千円があったものの、税引前四半期純利益1,184,001千円、賞与引当金の増加額345,353千円があったことによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は、3,135千円（前年同期比21,002千円減）となりました。これは主に、投資有価証券の売却による収入9,231千円があったものの、無形固定資産の取得による支出10,009千円があったことによるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は、813,275千円（前年同期比390,296千円増）となりました。これは主に、配当金の支払額813,145千円があったことによるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

第3四半期累計期間は、キャリア採用の進捗が遅れたものの、技術者単価の上昇、新卒技術者の前倒し配属により、増収・増益となりました。

第3四半期累計期間の業績を踏まえ、通期の業績予想について、売上高、利益ともに当初予想を上回る見込みとなり2023年3月14日に公表いたしました通期の業績予想を修正いたしました。詳細につきましては、2023年12月8日に公表いたしました「業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年1月31日)	当第3四半期会計期間 (2023年10月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,975,881	4,045,644
売掛金	1,129,522	1,402,760
仕掛品	4,099	6,873
原材料及び貯蔵品	3,689	2,688
その他	54,764	61,031
貸倒引当金	△6,700	△8,400
流動資産合計	5,161,256	5,510,597
固定資産		
有形固定資産	80,424	76,320
無形固定資産	27,370	25,623
投資その他の資産		
敷金及び保証金	94,876	94,866
その他	309,261	428,513
投資その他の資産合計	404,137	523,379
固定資産合計	511,932	625,323
資産合計	5,673,188	6,135,920
負債の部		
流動負債		
未払法人税等	179,813	331,099
賞与引当金	165,195	510,548
その他	608,576	573,656
流動負債合計	953,585	1,415,304
固定負債		
退職給付引当金	671,645	680,937
固定負債合計	671,645	680,937
負債合計	1,625,230	2,096,242
純資産の部		
株主資本		
資本金	238,284	238,284
資本剰余金	168,323	168,323
利益剰余金	3,636,258	3,633,281
自己株式	△739	△869
株主資本合計	4,042,126	4,039,019
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	5,832	659
評価・換算差額等合計	5,832	659
純資産合計	4,047,958	4,039,678
負債純資産合計	5,673,188	6,135,920

（2）四半期損益計算書
（第3四半期累計期間）

（単位：千円）

	前第3四半期累計期間 （自 2022年2月1日 至 2022年10月31日）	当第3四半期累計期間 （自 2023年2月1日 至 2023年10月31日）
売上高	6,891,658	7,553,937
売上原価	4,556,951	4,871,399
売上総利益	2,334,706	2,682,537
販売費及び一般管理費	1,401,513	1,516,073
営業利益	933,193	1,166,464
営業外収益		
受取利息	1	1
受取配当金	231	161
受取手数料	432	427
研修教材料	568	482
保険配当金	6,870	7,297
助成金収入	594	783
その他	1,431	1,516
営業外収益合計	10,130	10,670
営業外費用		
支払利息	130	98
解約違約金	1,177	960
その他	0	13
営業外費用合計	1,308	1,071
経常利益	942,014	1,176,062
特別利益		
投資有価証券売却益	—	7,938
特別利益合計	—	7,938
特別損失		
固定資産除却損	0	—
特別損失合計	0	—
税引前四半期純利益	942,014	1,184,001
法人税、住民税及び事業税	393,657	488,948
法人税等調整額	△104,905	△125,446
法人税等合計	288,752	363,502
四半期純利益	653,262	820,498

（3）四半期キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前第3四半期累計期間 （自 2022年2月1日 至 2022年10月31日）	当第3四半期累計期間 （自 2023年2月1日 至 2023年10月31日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	942,014	1,184,001
減価償却費	19,311	18,258
貸倒引当金の増減額（△は減少）	1,600	1,700
賞与引当金の増減額（△は減少）	237,023	345,353
退職給付引当金の増減額（△は減少）	78,450	9,292
受取利息及び受取配当金	△232	△163
支払利息	130	98
投資有価証券売却損益（△は益）	—	△7,938
未収入金の増減額（△は増加）	1,102	25
売上債権の増減額（△は増加）	△260,550	△273,238
棚卸資産の増減額（△は増加）	△4,691	△1,772
未払消費税等の増減額（△は減少）	△9,933	△32,174
未払金の増減額（△は減少）	△141,159	△141,468
その他	94,782	121,792
小計	957,847	1,223,766
利息及び配当金の受取額	232	163
利息の支払額	△130	△98
法人税等の支払額	△399,945	△337,658
営業活動によるキャッシュ・フロー	558,004	886,173
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△7,042	△2,398
無形固定資産の取得による支出	△7,099	△10,009
敷金及び保証金の差入による支出	△10,154	△54
敷金及び保証金の回収による収入	179	64
投資有価証券の売却による収入	—	9,231
その他	△19	30
投資活動によるキャッシュ・フロー	△24,137	△3,135
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	—	△129
配当金の支払額	△422,979	△813,145
財務活動によるキャッシュ・フロー	△422,979	△813,275
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	110,887	69,762
現金及び現金同等物の期首残高	3,554,199	3,975,881
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,665,086	4,045,644

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。